

# 服のチカラ

THE POWER OF CLOTHING

[特集]

サステナビリティ  
の旅



このシャツ、  
もういいかなあ?

ママ待って。  
シャツは  
捨てないで!

19

ユニ  
クロ UNIQLO

LifeWear

「このシャツ、もういいかなあ？」



「あ、ちょっと待って！  
ぼくの旅の話、聞いてください」

サステナビリティとは、「持続可能であること」。  
自然素材を育て、収穫し、生地をつくり、シャツを縫製する。  
輸送して店舗で販売する。畑で育てられた綿花がシャツになり、  
私たちが袖を通して身につけるまでには、  
自然の力と人間の力を借りています。その過程で、  
私たちの暮らしや地球環境に負荷をかける可能性も。  
地球上でのいとなみとその未来に、シャツがマイナスにならない  
仕組みを考えるのが、サステナビリティ。

#### 4つの領域

サステナビリティ  
A to Z

ユニクロはサステナビリティへの取り組みを、4つの領域で考えています。1) サプライチェーン、2) 商品、3) 店舗とコミュニティ、4) 従業員。1) は、原材料から服をつくる工場での、電力や水資源の利用、廃棄物の処理、働く人の労働環境。2) は、人権、労働環境、地球環境を考えた原材料の調達、商品の品質、安全性、耐久性。3) は、店舗のエネルギー効率、地域コミュニティとの連携。4) は、人間の多様性を認め合い、安心・安全で働く喜びを実感できる労働環境。——シャツの素材を育てる人、シャツをつくる人、売る人、シャツの行き先まで、すべての場面がその対象です。

sustainability = 持続可能であること。



# 綿花は、シャツの素材のひとつです。 限りある地球の資源と エネルギーが、綿花を育てます。

サステナビリティとは、「環境への負荷を抑えること」。

綿=コットンは、もともと馴染みのある素材です。

肌にやさしく取り扱いも楽で、世界の人々があらゆる季節に身につけ、暮らしています。その生産のために、

地球のいたるところに広大な綿花畑があります。

綿花の大量生産が、畑のある地域の自然環境や働く人たちに負荷をかけているのではないか——

その検証、対策が、いま全世界的に進められています。



ベター・コットン・  
イニシアチブ (BCI)

サステナビリティ  
A to Z

綿花の栽培に必要な水資源の利用、農薬や肥料など化学物質の使用による環境負荷を軽減するため、また、児童労働や強制労働のもとに生産されたコットンが使われることのないよう、ユニクロは取り組みを強化しています。2018年からサステナブルなコットンの生産を目指すNGO「ベター・コットン・イニシアチブ」に加盟。世界自然保護基金(WWF)などNGOと企業の協働によって創設されたBCIは、23カ国、160万人の綿農家を支援しています。私たちはグローバル企業としての責任と義務を果たしながら、環境への負荷軽減につながる高品質で長持ちするシャツづくりを目指します。

sustainability = 環境への負荷を抑えること。



©Radius Images/amanaimages



# 工場のある街。 環境への取り組みが、 人々の暮らしと未来を守ります。

サステナビリティとは、

「人の暮らし、未来を守ること」。

シャツの生地をつくるために電気や水を使う

取引先工場の、排気、排水も含む

環境への負荷を最小限に抑える必要があります。

たとえば最先端の素材工場、中国のルータイでは、

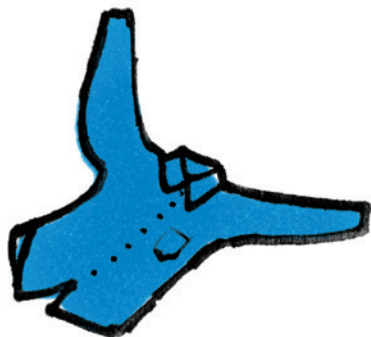
二酸化炭素排出量の削減を実現する

最新の火力発電所を建設、浄水場では

地域の生活排水も一括処理するなど、

工場が先頭に立ち、地域社会の環境と暮らしを

守る取り組みを進めています。



## 地域の暮らし と工場

サステナビリティ  
A to Z

水、エネルギー、二酸化炭素、廃棄物、化学物質、労働環境など、環境への負荷や社会に与える影響をいかに軽減してゆくか。ユニクロは、そのための調査、改善策を進めるグローバルな組織「サステナブル・アパレル連合」(SAC)に加盟しています。SACの定める環境評価基準に基づき、ユニクロ商品の全生産量の70%を占める主要素材工場で、環境評価と改善活動を行っています。水とエネルギーの使用量について、2020年までの具体的な削減目標も掲げて、取り組んでいます。また、縫製工場には定められた労働時間を維持できるよう、工場の生産能力に応じて発注量や納期を互いに精査し、労働環境の健全化を工場とともに進めています。

地元での採用が8割におよぶ素材工場、中国のルータイ。オートメーション化を進め、安全で衛生的、従業員第一の労働環境を実現しています。

sustainability = 人の暮らし、未来を守ること。



sustainability = よりよい 労働環境をつくりだすこと。



## つくる人も、売る人も、 しあわせに暮らせるように。

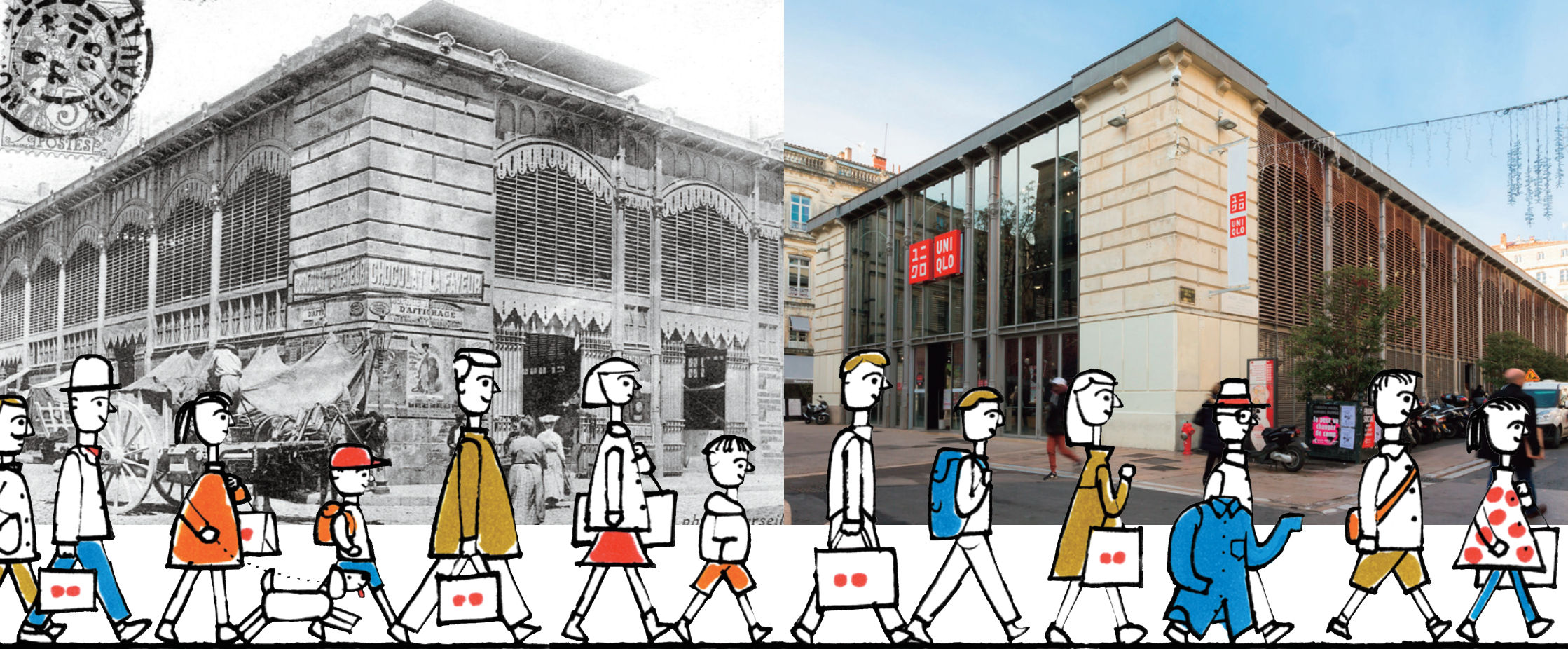
サステナビリティとは、「よりよい労働環境をつくりだすこと」。  
シャツをつくる人の人権、安全、健康が配慮された労働環境を取引先工場ととも  
につくり、シャツを販売する店舗では、障がい者や難民のスタッフも活躍しています。  
働くことで多様な個人が自立して豊かになり、  
個人と地域社会がともに発展できるように——。

### 安心・安全で、 多様性のある労働環境

よりよい労働環境は、ユニクロの従業員  
ばかりでなく、取引先工場の従業員にも  
用意される必要があります。労働の現場  
の状況を正確に把握するため、工場の労働  
環境モニタリング(監査)を行い、問題  
点が見つかれば、改善を行うよう要請や

支援をしています。また、ユニクロの店舗  
では「1店舗1人」を目標に、障がい者の  
雇用を行っています。近年は難民の雇用  
に取り組み、様々な背景のある人々ととも  
に働き、ともに生きる、調和ある社会の実  
現を目指しています。

サステナビリティ  
AtoZ



sustainability = 受け継いで、未来に手渡すこと。

## 地域コミュニティとともに 店舗は発展します。

サステナビリティとは、「受け継いで、未来に手渡すこと」。  
歩き慣れた街には人々の記憶が刻まれています。  
ユニクロは新しい店舗をつくるばかりではなく、  
誰もが愛着をもつ店づくりや店舗運営にも取り組んでいます。  
地域の歴史と記憶を受け継ぎ、新しい魅力をプラスして、  
コミュニティとともに発展する。店舗は地域の未来に貢献します。

### モンペリエ店の取り組み

サステナビリティ  
A to Z

フランスの十大都市のひとつモンペリエは、中世から栄えた学園都市。19世紀に建てられた市初の鉄骨造の建物は、カステラーヌ市場として市民に愛されつづけてきました。1999年には歴史的記念物に登録。改修工事が行われ、下の階は食品売り場、上の階は商業施設となり、市民に活発に利用されるようになりました。

ここにユニクロの店舗をオープンするにあたって、市当局および所有者と綿密な相談を重ね、床材や天井、照明など既存のものはできるだけ生かし、歴史的建造物の魅力を最大限に引き出せるよう設計しました。オープン以来、ユニクロ周辺のさまざまな店舗とのコラボレーションも増え、コミュニティとの関係はますます深まっています。

もう一度、使ってもらおう。  
服の価値には、  
まだ続きがあります。



サステナビリティとは、「バトンをつないでいくこと」。  
ユニクロの服はリユース・リサイクルが可能です。  
店舗で回収された服は難民キャンプを中心に  
世界各地に届けられています。  
服は防寒、防暑、安全、衛生のためばかりでなく、  
人の尊厳を守り、生活に潤いを与え、  
気持ちを前向きにし、社会への参加を手助けします。  
ダンスで眠っている服はありませんか？



sustainability = バトンをつないでいくこと。



### あなたの服は世界へ

サステナビリティ  
A to Z

ユニクロは2006年から、グローバルパートナーシップを結んだ国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) とともに、世界中の難民や避難民などへの支援として、これまで2558万点の服をお届けしてきました。全商品リサイクル活動では、店頭に設置した回収ボックスで、年間を通じてお客様が

ら服を回収させていただき、世界各地で服を必要としている人のもとへと届けています。高品質で手ごろな価格の商品を生産し、販売するにとどまらない、あらたな服の価値が、世界の持続可能性に寄与できると信じています。ひきつづき皆さまのご協力をお待ちしています。

## 服のチカラを、社会のチカラに。

よい服をつくり、よい服を売ること  
世界をよい方向へ変えていくことができる。  
私たちは、そう信じています。

よい服とは、シンプルで、上質で、長く使える性能を持ち、  
あらゆる人の暮らしを豊かにできる服。

自然との共生を考え、つくられる過程で、  
革新的な技術を使い、地球に余計な負荷をかけない服。

健康と安全と人権がきちんと守られた環境で、  
いきいきと働く多様な人々の手づくり届けられる服。

そして、よりよい社会を願うお客様と共に活動し、  
地域との共存共栄を目指していく。

私たちは、服のビジネスを通して、  
社会の持続的な発展に寄与できるよう、  
新たな基準をつくり、

不断の努力をもって進めていくことを約束します。

<https://www.uniqlo.com/jp/sustainability/>

ユニクロのサステナビリティをめぐる活動について、さらに詳しく。

ユニクロ サステナビリティ 検索



## 子ども服が足りません。

難民の子どもにとって、  
服はどんな役に立つのでしょうか。  
たとえば、外出にふさわしい  
シャツがないために、  
学校に行くことができない  
場合もあるのです。  
子どもの尊厳を守り、  
明るい気持ちと呼び覚まし、  
子どもたちの未来を  
ひらくために——。  
あなたから世界の子どもたちへ、  
服のチカラを。

サステナビリティとは、  
「子どもたちの未来をつくること」。



### 子どもたちに服を

世界中で急増する難民の約50%は18歳未満の子どもたちです。\*また、成長がはやく、元気に動き回る子どもたちは、より多くの服を必要としています。2016年、国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）から要請のあった子ども服は約200万着。みなさまのご協力により、多くの子ども服が集まっていますが、まだまだ不足している厳しい状況です。ご不要になったユニクロ・ジーユーの子ども服は、店頭の回収ボックスまでぜひお持ちください。私たちが責任をもって世界の子どもたちに届けます。

\*UNHCR [http://www.unhcr.org/jp/global\\_trends\\_2016](http://www.unhcr.org/jp/global_trends_2016)

ユニ  
クロ UNIQLO

LifeWear



シャツの旅は、  
今日もどこかで続いています。

シャツの  
人生って、  
長いんだね

